日時	平成 30 年 10 月 26 日(金) 13 時 50 分から 14 時 30 分まで
場所	光が丘図書館 第一会議室
出席者	(1) 光が丘図書館(以下「光」)管理係長、運営調整係長・係員(3) 事業統括係長、子供事業統括係長光が丘図書館長は欠席(2) 稲荷山図書館指定管理者(株式会社ヴィアックス)(以下「稲」)稲荷山図書館長、本社スタッフ(2)
内容	施設管理について (光)7月に、みどりパスにポスターを掲示したことについて (稲)夏は虫関係の事業が多く、多方面から多くの方に来てもらいたいと思い広告を掲載した。事業を実施した際、みどりパスの広告を見た方がいるか聞いてみると、何人かの方が手を挙げてくださったので、効果はあったようだ。 (光)広告の掲載は有料か、また掲載期間は。 (稲)公共の施設のため無料。全路線に1か月間載せてもらった。 (光)会議室の利用について (稲)会議室の利用に関して、今年度になって新しい団体の利用はないが、以前から館内ポスター等の掲示物で周知している。これまで利用のあった団体の他、おたのしみ会の出演者に練習場所として提供することもある。 (光)昨年度に比べ、来館者数と利用者数が若干減少していることについて (稲)今年は猛暑の影響なのか、7・8月の夏休み期間中の子供の利用が例年より少なかったように思う。 一般事業について (光)8月に終了した「開館30周年記念貸出袋スタンブ」について (稲)本を貸出しするごとにスタンブを押し、5個集まったら貸出袋を差し上げた。実際に貸出袋を持って図書館に遊びに来られる方も多く、嬉しく思う。500枚用意していたが、想定していたよりも早く終了した。 (光)8月の展示「知りたい 日本のおもてなし~東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて~」に関連して、今後についても、2020オリンピックの事業や展示を行う際は、パラリンピックが抜けないよう気を付けていただきたい。 (稲)承知した。 (光)8月に設置したデジタルサイネージについて (稲)図書館の事業案内などを流している。図書館入口を入って右手の階段近くに設置したところ、立ち止まって見る方の姿を見かける。
	児童サービス事業について (光)7月の「高校生・大学生のお兄さんによる[ぼうけん]のおはなし会」について

- (稲)読む本は事前に渡し、その際に読み方のコツや本の持ち方などを教えた。当日までに各自で何度か練習をしてもらい、本番を迎えた。
- (光)その後、その高校生とのつながりは。
- (稲)今回のおはなし会も、家の近所の施設を取りあげるという学校の課題の一環で来 たのだが、その後のつながりは特にない。
- (光)8月の「なつのおたのしみ会」について
 - (稲)ミュージックベルクラブとおむすび座とは以前からお付き合いがあり、毎年夏と 冬の年2回出演をお願いしている。ベル演奏はアンパンマンやジブリといった親しみやす い曲目のため、子供たちが自然と口ずさみ、楽しそうな様子であった。
- (光)カブトムシのえさやり体験について
 - (稲)えさやり体験は一昨年からやっている。カブトムシをケースから出して直接触れながらえさやりを行う。カブトムシが好きで毎日来ている子供もいた。近くに昆虫の関連本の展示も行い、貸出につなげた。
- (光)子供の読書推進を図るための保護者への啓発について
 - (稲)以前は稲荷山図書館でお父さん向けのよみきかせ講座を行っていたが、今年は小学校から依頼がありよみきかせ講座を行った。参加した親御さんからは、家庭で実際によみきかせをする際に困ったことや悩みについて質問を受け、図書館スタッフから経験談に基づいてアドバイスをするなどした。

その他

- (光)中里郷土の森との協働について
 - (稲)中里郷土の森は、歩いて 15 分ほどの図書館から最も近い施設で、昨年から様々な事業を共同で開催している。図書館だけでなく中里郷土の森を知っていただくために、「お散歩マップ」を作成し、両施設を回ると缶バッチとしおりをプレゼントしている。今後もおはなし会やこうさく会を共同で行っていく。
- (光)中里郷土の森でも、稲荷山図書館の紹介をしているか。
 - (稲)している。施設内に小さな書架があり、そこに稲荷山図書館の本を置いている。 また、夏はカブトムシも一緒に展示させてもらっている。